

Vue.jsとExpressで Webアプリを テスト駆動開発する



CDN版からVue-CLI版へはどうやって移るの？
BabelやWebpackは分らないけど、Vue-CLIでもTDD出来る？
ExpressのHttpリクエストもMocha.jsでテスト出来る？

ほしまど

78ページ、1000円

フロントエンドの Vue.jsに、CDN版で少し触れてみた人が
Vue-CLIへ移行するまでと、Vue-CLI上でテスト駆動開発
(TDD)をするまでの手順を記載した本です。Vue-CLIの
前提となっている webpackとBabelについて「知らなくとも、
とりあえず使えるようになる」ことを目指します。バック
エンド側にはExpressを利用し「Azure上でそのまま公開
できる簡単なWebアプリ」を説明のサンプルに用います。

BOOTH販売中



目次

- 第1章 Vue.js のCDN 版からVue-CLI 版へ
 - 1.1 CDN 版でのWeb アプリから開始
 - 1.2 Vue-CLI 環境を導入
 - 1.3 Vue ファイルにまとめる
 - 1.4 fontawesome の利用(簡易版)
 - 1.5 公開用のトランスパイル
- 第2章 Vue-CLI でテスト駆動開発する
 - 2.1 MochaとChaiによるテストの仕組み
 - 2.2 Vue の表示状態をテストする
 - 2.3 リファクタリングしてファイルを分割する
 - 2.4 javascript ファイルのみを直接Mocha でテストする
 - 2.5 sinon.js でmocha する
- 第3章 Express をWebAPI サーバーとしてTDD する
 - 3.1 Express でHttp リクエスト(REST API)を
Mocha で検証する
 - 3.2 ExpressでバックエンドとしてのREST APIの応答を
TDD で実装
- 第4章 Vue.js とExpress を接続してAzure にDeploy する

付録A 詳しくて細かいこと

- A.1 Vue-CLI でのfontawesome の使いかた
 - A.2 Vue-CLI のファイル構成と表示のされ方
 - A.3 Vue-CLI の標準のUnitTest「Mocha + Chai」とヘルパー関数
 - A.4 babel.config.js とは？
 - A.5 Express のhttp サーバー上でVue-CLI のファイルを表示する方法
 - A.5.1 Vue-CLI のリリースBuild 出力先を変更する
 - A.5.2 Vue-CLI ファイルからのREST API アクセス先を変更する
- 付録B Express フレームワークのAzure 向け導入方法